



9月 かなりやぐみだより

令和3年9月24日(金)

津田このみ学園

朝晩は心地いい風が吹くようになり、過ごしやすい季節になってきました。子どもたちはスズムシの声を聴いたり、稲に穂が付いていることに気付いたりし、少しずつ秋の訪れを感じています。

つきこそかつぞ!!!

かなりやぐみでは、しっぽとりが盛り上がっています。クラスで初めてしっぽとりをする日、「あかぐみさんがルールわからないかも!」「じゃあ年長さんでおしえてあげよう!」と、5歳児の子どもたちがルールを伝えてくれました。

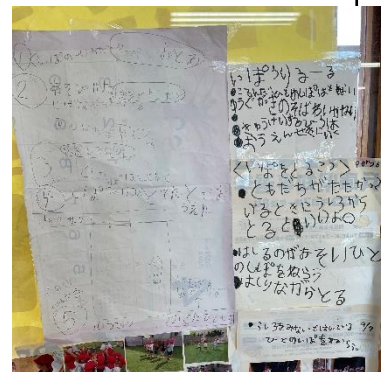
実際にしっぽとりをしてみると、しっぽを取られたのに走り続けている子がいっぱい…。「ちょっと話したいことがある!」と5歳児のAさん。一度遊びを中断し、「しっぽとられたら座っておうえんしてね!」と、みんなの前で実演しながらルールの確認をし、子ども同士でやり取りをしながら遊びを進めようとする姿が見られました。

ある日ひばりぐみが、「一緒にしっぽとりしよう!」と誘いに来てくれて、しっぽとり対決をしました。自信たっぷりのかなりやぐみでしたが、どんどんしっぽを取られ全然勝つことができず、悔し涙を流す子どももいました。「ひばりぐみに勝ちたい!」という強い思いから、どうしたら勝てるのかさっそく作戦会議!!

「つよい年長からみんなでねらうのはどう?」「誰かと取り合いしてるときに、

そーっと後ろにいったらいいやん!」「おしりがみえへんように逃げたらいい!」と、子どもたちなりに勝てる方法を考えて紙にまとめ、ひばりぐみに見られないように部屋の中にかっそり貼り、かなりやぐみのみんなで作戦を共有していました。

次こそひばりぐみに勝てるかな!?



おすし屋さん開店中

粘土でお寿司づくりをしていたことをきっかけに、お寿司屋さんごっこをすることになりました。トイレットペーパーや梱包材、折り紙などを使って本物そっくりのお寿司を作り、机に並べてさっそくお寿司屋さんごっこが始まりました。「メニューがほしい!」「かいてんずしがいいな~まわる机つくれへんかな?」「開いてるか閉まってるかわかるように看板つくろう!」とアイデアが次々と浮かび、必要な物を協力して作りながら、お寿司屋さんごっこを楽しんでいます。回転する机はなかなかうまくいかず、試行錯誤中…。これからまだまだ遊びが広がります。



★おねがい★

これから運動遊びを多く取り入れていきたいと思っています。子どもたちが自分で水分補給をできるように、水筒を持ってきてください。また、汗をかいて着替えることもあるので、次の日に着替えの補充をお願いします。汚れものを入れる袋も毎日鞆の中に入れていただくようお願いします。

